

## 今週の言葉



## コントロールできること

去年の冬休みにラテンアメリカは、カリブ海に浮かぶドミニカ共和国へ野球の研修に行ってきた。なぜドミニカかと言うと、この国の人口は約1000万人、野球の本場アメリカメジャーリーグで活躍する選手が約150人います。日本は人口約1億2000万人メジャーリーガー約10人です。

なぜこの小さな国から沢山のメジャーリーガーが誕生するのかを知りたくて訪ねました。ドミニカに着いた初日、首都サントドミンゴにあるプログラム（中学生から高校生が所属する少年野球）を見学しました。そこに21歳でそのプログラム出身のマイナーリーグ（日本で言うなら2軍か3軍）の選手が練習に参加していました。私はその選手に「君はメジャーリーガーになれると思うか」と聞きました。その答えは「それは神様しかわからない。自分にはコントロールできない。自分にコントロールできないことを考えても仕方ない。今は自分にコントロールできること、練習を精一杯やるだけです。」まだ弱冠21歳、この言葉を聞いて私は、「ドミニカに来て良かった」と思いました。

あくる日、首都から車で約2時間離れた人口5000人の村を訪ねました。この村から現役メジャーリーガーが5人誕生しています。それもスーパースターばかりです。その日は5人のメジャーリーガーが村人とソフトボールを楽しんでいました。その中に昨年世界一になったサンフランシスコジャイアンツの投手がいました。私は彼に「なぜ最近のジャイアンツは強いのか」と質問すると「それはチームメイトに敬虔なクリスチャンが多く、周りの人に感謝する気持ちが大きいから」と答えました。それも直立不動で手を後ろに組んで答えてくれました。謙虚さがにじみ出ていました。そのプログラムの監督曰く「まさか彼がメジャーリーガーになるとは、考えもしなかった。ましてやジャイアンツの抑えのエースに」とつぶやいていました。彼はマイナーリーグと契約する時、あまり期待されず安い契約金で入団したそうです。

また、こんな話も聞きました。その村は貧しい村で、仕事のできない村人も多くいます。そこに沢山の食堂や売店がありました。その多くは彼らメジャーリーガーが出資して店を出し、村人がその店で働いています。彼らはお世話になった村人に恩返しをしているのです。自分だけが良ければと言うのではなく、人のためにとする利他の心が強いのです。

世間では、ドミニカの選手は身体能力に恵まれているから、日本人とは体格が違うからと言われていています。現地に来て、それだけではない事を実感しました。ものの考え方、謙虚さ、感謝の気持ち、利他の心。これらがあるからこそ、彼らが競争の激しいメジャーリーグの世界で活躍できていることを確信しました。

学生諸君も今の自分に限界を作らず、自分がコントロールできることである、ものの考え方や気持ちの持ち方で君たちの将来は変わっていくのではないのでしょうか。

キャリアサポート委員会 小林 敬一良

## 就活「秋の陣」(続報)

先週に続き、各地の就職フェアの代表的な催事の紹介です。今年度は、まだまだ採用活動が続きます。自分のスケジュールに合わせて、積極的に動いてください。

月	日	就職フェア	開催場所	受付開始	
10/15	(木)	アクセス就活ラボ	大阪	アクセス梅田ファーム	13:15~
10/16	(金)	アクセス就活ラボ	大阪	アクセス梅田ファーム	13:15~
11/9	(月)	あさがく就職博	大阪	天満橋OMMビル	10:30~
11/10	(火)	あさがく就職博	大阪	天満橋OMMビル	10:30~
11/27	(金)	あさがく就職博	京都	メルパルク京都	10:30~
11/28	(土)	あさがく就職博	京都	メルパルク京都	10:30~

※詳細情報は、掲示板に張り出しています。

キャリアサポート室